こども園のいいところ・わるいところ

⑩

ハード面

設備

こども園の遊具については、新しいものも入れられている

千郷西こども園
1・2才児の部屋が一緒
→分けてほしい!!
部屋がない!? 人員が足りない?

こども園の遊具に対して、小学校の遊具があまりにも整備されていないことが大きな問題

園舎の老朽化が進んでいる

園舎が古い

園庭に日かげができるような木が少ない

真夏に遊べない
(プール不可)
室内で遊べる場少
パパ育休が増えてる
トイレにオムツ台ベビーチェアがない

その他・重要

子どもの数が少ないことから再編の方向に動いて良いのだろうか。

上の子が下の子の面倒見る。
縦の関係がつくられる。

幼保一体化のメリットとは?

大野こども園
↓
東陽小・鳳来東小（いったん友達と別れてしまう）
↓
鳳来中

こども園が各地域にほどよく配置されている

自由保育が中心に進められているが、問題も多々ある。

こどもが少ない園では、集団行動に対応できるこどもになりにくい。

"見守る"というスタンスだけでいいのか?
"しつける 教える"というスタンスも必要では

親の

荷物が多い
サブスク・コットベッド導入

コロナをきっかけに園によって行事を行わない園が増えてきた

環境・行事

給食
おいしい

作手こども園のみ?
英語教育・フッ素塗布が充実している

保育環境がある程度充実している

アレルギー対応がしっかりされている

園によって行事ごとが充実している

食育ができる
(野菜を育てている園がある)

地域の方との交流がある。
行事への参加
(子供が園に通っていない家も)

移動動物園や人形劇など
(未就園児)
市民が参加できる

・こども園で元気よく遊べている
(友だちと仲よくできる。)

ソフト面

保育士

保育士さんが子どもをよく見てくれている。

保育士さんが細かな配慮しており、保ご者との連携を心掛けている

保育士さんと親との距離感が比較的近い
＊情報共有しやすい

保育士はこどもの様子を教えてくれて助かる。

・少人数であっても保育士の目が届きやすく、子どもの成長にはよい。

先生方の頑張り

理想の子育て環境

設備充実

老朽化した設備を安全に自然あふれた子育てを

広い園庭の確保
木があり、畑があり、虫がいる
水遊びもできる

自然の中でのびのび

☆
保育
↓
教育
新城市としての目標・理想を作ってほしい

「教育」「保育」両方のバランスを感じられる

・「○○ができたよ」「○○したよ」と帰った時に報告する子どもが多くいる

適正な園児数の確保

未満児（0〜2才）・以上児（年少〜年長）
それぞれに合った部屋の確保
人員の確保

負担を減らし共働きができる環境

地域・交流・公園

地域の大人が積極的に関われる
地域への思いも育てる。

親が忙しい時には地域が見てくれる

子育て世代同士のつながりが作りやすい

地域住民が見守っている安心感のある遊び環境がある

・遊び場の確保
公園として

地域に開放されたこども園に
(土日開放や行事参加)

公園としてこども園を開放

保護者、祖父母
地域の人と交流できるこども園

雨の日に遊べる所がある — 鳳来児童館しか現状ない。

こども園→小学校

こども園から小学校への上手な連携

こども園から小学校へ別れることなくみんな一緒に行ける。

感謝

保育士さんに感謝を

「ありがとう」を忘れない

男性の意見

男性(パパ)目線の意見も取り入れる機会を!!

行事・取組の情報発信

グループ⑩